

EPISODE 3-10

許されざる研究

執刀医：月森孝介

患者名 ルエバ(子供・男)

身長 112.5cm

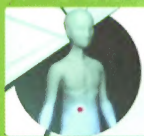
体重 33.6kg

患部 脾臓

バイタル 85(99)

手術時間(分) 5:00:00

手術要項 ①ギルス「テタルティ」の駆逐。



The procedure of an operation

- 01 楔を引き抜く(テタルティ→P28)
(01、02の処置の順番は右の図版を参照のこと)
- 02 摘出可能な膜を取り除く(テタルティ→P28)
- 03 発生した気体を吸引(テタルティ→P28)
- 04 バイタルを回復(バイタル回復→P18)
- 05 01～04を繰り返してすべての楔と膜を摘出(テタルティ→P28)

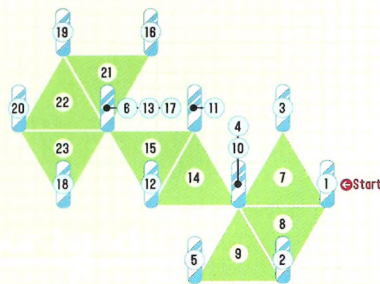
The patient is saved!



01

楔と膜をピンセットで除去していく。この術式ではミスのないピンセットさばきがとても重要。

✓楔と膜を除去する順番



上の図は3-10執刀スタート時のテタルティ初期状態。
 ●内の数字は楔を、○内の数字は膜を摘出する順番を示す。まずは①～⑨まで除去を行ない、バイタルを回復。④で抜いた楔が復活したら⑩～⑮までを除去し、ふたたびバイタルを回復する。その後、⑬で抜いた楔を復活させたあと⑯～⑳までを一気に除去すればよい。途中で何度か仕切り直ししながら、①～⑳の順に楔と膜を除去していけば、膜を増殖させずに最短でテタルティを駆逐することが可能だ。なお、途中で発生する気体は、仕切り直しのタイミングで吸引を行なおう。



The patient
ルエバ
RUEBA

SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	得点
超執刀を使用しない	—	—	—	1000
膜を〇〇枚以上増殖させない	13	8	2	500
〇〇〇秒以上残して手術終了※	120	180	210	300
Miss判定なし	—	—	—	200

※分表示はそれぞれ、Easy 2:00 Normal 3:00 Hard 3:30

ランク	得点
C	0 ~ 5199
B	5200 ~ 5699
A	5700 ~ 5999
S	6000 ~
XS	6100 ~

EPISODE Z-3

CHASE

執刀医：ミラ・キシマ

患者名 ロブ・マーチス(大人・男)

身長 175.5cm

体重 70.9kg

患部 右肺

バイタル 70(80)

手術時間(分) 5:00:00

手術要項 ①異物の摘出。②裂傷の縫合。



The procedure of an operation

- 01 ペンライトで患部を探し、その位置で明かりを固定
- 02 ペンライトの明かりのもと、出血線×3を縫合(出血線・大→P19)
- 03 01を繰り返して大裂傷を処置(大裂傷→P24)
- 04 同様にガラス片を除去(異物除去→P19)
- 05 切り傷を治療(出血線・小→P18)
- 06 01を繰り返して術野を開く(開創→P20)
- 07 同様に大裂傷を処置(大裂傷→P24)
- 08 同様に出血線×3を縫合(出血線・大→P19)
- 09 同様にガラス片を除去(異物除去→P19)
- 10 切り傷を治療(出血線・小→P18)
- 11 カメラのフラッシュを焚いて患部を照らす

SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	得点
フラッシュ使用回数〇回以下	3	2	1	800
MAX CHAIN〇〇以上	20	30	35	400
Miss判定なし	—	—	—	300
〇〇〇秒以上残して手術終了※	160	200	220	500

※分表示はそれぞれ、Easy 2:40 Normal 3:20 Hard 3:40

- 12 術野が見えているあいだに大裂傷を処置(出血線・大→P19)
- 13 01を繰り返して出血線×3を縫合(出血線・大→P19)
- 14 01を繰り返してガラス片を除去(異物除去→P19)
- 15 切り傷を治療(出血線・小→P18)

The patient is saved!



01

ペンライトで明かりを確保できれば、処置自体は難しくはない。執刀ミスだけには注意すればいい。



11 - 01

電池切れのあとはフラッシュで明かりを確保する。見えているあいだに処置を手早くすませよう。



11 - 02

傷の配置を覚えれば、暗いままでも処置は可能。フラッシュ回数を抑えるとボーナスも期待できる。

ランク	得点
C	0 ~ 5299
B	5300 ~ 5799
A	5800 ~ 6099
S	6100 ~
XS	6500 ~